

# 令和4年度 指定管理業務 実績評価シート

作成年月日 令和5年6月29日

部課名 農林部りんご課

施設名	弘前市りんご公園
施設の設置目的	市民及び観光旅行者に、りんごに関する知識、情報並びに学習体験の場及び休憩の場を提供し、りんご及びりんご生産に対する理解の向上並びにりんご産業の振興を図るため。
所在地	弘前市大字清水富田字寺沢125番地
指定管理者名	公益社団法人弘前観光コンベンション協会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
<b>1 事業計画の実施状況</b> 施設の設置目的を理解し、協定書、管理業務基準書及び事業計画書に基づいて、計画通りに実施されている。 また利用者が安心して施設を利用できるよう、施設内外の環境美化や維持管理に努めるなど、事業計画に基づいた適正な管理運営を実施している。	
<b>2 自主事業の実施状況</b> 「シードルダイニング」を今年度新たに実施する等、りんご公園の新たな活用方法と集客につながり、施設の設置目的をはたしている。	
<b>3 市民サービス向上のための取組状況</b> 利用者が安心して施設を利用できるよう、施設内外の点検項目を定め、施設の維持管理・安全管理を徹底しているほか、職員の接遇研修等を実施し、職員の資質向上に努めている。	
<b>4 市民ニーズの把握の実施状況</b> 施設内に常時アンケート用紙を設置し、利用者の意見・要望を把握するとともに、対応策を検討・対応している。また、自主事業実施にもアンケートを実施し、市民ニーズの把握に努めている。	
<b>5 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）</b> 令和4年度の来園者数は83,085人	
<b>6 指定管理業務の収支状況</b> 収入 28,011,000円 支出 34,972,672円	

## 7 実地調査の結果

施設内外の状況や各種書類の作成・保管状況もきちんとしており、施設の維持管理・運営は適正に実施されている。

## 8 成果指標の達成度

利用者数: 目標150,000人 実績83,085人 達成度55.39%

## 9 評価

### (1) 指定管理者の自己評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	A	条例・運営規則等の遵守徹底と報告物の期限内の提出を徹底した他、担当課と情報共有・連携し、施設運営を行った。	
施設の管理	A	施設の不具合については即報し、市担当課と協議して対応した。また、利用者ニーズへの対応を積極的に行った。	
経理の状況	B	業務推進計画に基づく支払い確認を二重確認で行った。	
団体の財務状況	B	公益社団法人として適正な運営を実施した。	

### (2) 市の指定管理者に対する評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	B	協定書・基準所等の内容に基づき、概ね適正に実施している。	利用者の増加につながる魅力ある事業展開を期待している。
施設の管理	A	利用者の安全を第一に施設内外の環境整備や維持管理を徹底しており、また個人情報や文書等の管理も適切に管理している。	引き続き、適正な施設管理を努めていただく。
経理の状況	B	収支状況、経費の削減、帳簿等の整備・保管については、概ね適正に実施している。	引き続き、適正な経理を努めていただく。
団体の財務状況	B	公益社団法人として適正な運営をしている。	引き続き、適正な財務状況を維持していただく。

### 【評価の視点】

評価区分	評価の視点
施設の運営	法令等の遵守、使用許可、市の指定事業、付随業務、自主事業、公平性、職員配置・研修、開館時間・休館日、職員の接遇、利用者ニーズの把握・反映、事業計画の実施状況、業務報告など
施設の管理	利用者の安全対策、施設・設備の維持管理、個人情報の管理、文書等の管理、備品等の管理、緊急時対策、災害対策など
経理の状況	帳票等の整備、経理の区分、収支状況、経費の削減、帳簿等の保管状況など
団体の財務状況	安定的な施設の管理が可能な経理的基盤を有しているか

### 【評価の基準】

A	協定書・基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できるもの (適正な管理運営に加えて、更なる取組みや成果があると評価できるもの)
B	協定書・基準書等の内容を概ね適正に実施していると判断できるもの (軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの)
C	協定書等の内容に対して改善点はあったが、適切な改善策が講じられているもの
D	協定書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていないものがあるもの

### ※「団体の財務状況」の評価基準

B	問題がない
C	今後に注意を要する
D	早急な改善を要する